

第16回 関東地区高校放送コンクール（山梨大会）開催要項

- 1 目的 関東地区（東京，埼玉，神奈川，千葉，群馬，山梨，栃木，茨城）の高等学校で、校内放送に係わっている生徒の資質の向上を図ると共に、生徒相互の交流を深め、今後の放送活動に生かす。
- 2 日時 平成31年1月27日(日) 9:10~16:00 (予定)
受付 9:10~9:30 (全部門ともこの間に受付を済ませてください)
開会式 9:40 コンクール開始 9:50
閉会 16:00 (予定)
- 3 会場 山梨県立県民文化ホール（コラニー文化ホール）
〒400-0033 山梨県甲府市寿町26-1
TEL: 055-228-9131
＜アクセス＞JR 甲府駅南口より 徒歩 20分
甲府駅南口バスターミナル1番乗り場より 山梨交通バス 5分
(一部行き先が異なるバスあり) 「県民文化ホール前」下車
甲府駅南口タクシー乗り場より タクシー 5分
- 4 主催 関東地区高等学校文化連盟 関東地区高等学校文化連盟放送部会
- 5 共催 山梨県高等学校文化連盟
- 6 主管 山梨県高等学校文化連盟放送専門部
- 7 後援 山梨県教育委員会
山梨放送、テレビ山梨
- 8 協賛 日本工学院専門学校
- 9 実施部門 1) アナウンス部門 2) 朗読部門
3) オーディオピクチャー (AP) 部門 4) ビデオメッセージ (VM) 部門
- 10 参加資格 平成31年1月1日現在、当該都県の高等学校文化連盟に所属している学校の1・2年生及びその作品で、当該都県の高等学校文化連盟から推薦を受けたもの。
- 11 参加数 1) アナウンス部門 3名以内
2) 朗読部門 3名以内
3) オーディオピクチャー (AP) 部門 1作品以内
4) ビデオメッセージ (VM) 部門 1作品以内
※アナウンス・朗読部門の両方に同じ生徒は参加できない
- 12 参加要項
 - 1) 発表・出品基準
 - (1) アナウンス部門
 - ア 郷土（都県内に限る）の話題を関東地区の高校生に伝える内容の原稿を作り発表する。ただし、校内の域にとどまっている話題は不可とする。
 - イ 発表時間は、番号、学校名、氏名を含めて1分30秒以内とする。
 - ウ デジタル静止画像（5画像以内）を併用することができる。BGMは使用できない。
 - エ 画像はパソコンからビデオプロジェクター1台で投影するものとし、操作は発表校が行う。
 - (2) 朗読部門
 - ア 郷土（自都県内に限る）にゆかりのある作家または作品の中から原文のままを一部選んで原稿とする。
 - イ 発表時間は、番号、学校名、氏名、作者名、作品名を含めて2分以内とする。

ウ 効果音やBGM、デジタル静止画像は使用できない。

(3) オーディオピクチャー (AP) 部門

- ア 郷土(都県内に限る)に関する話題を取り上げた自校オリジナル作品とする。ドキュメンタリー形式、ドラマ形式など手法は問わない。
- イ ステレオ音声を主とし、JPEG形式のデジタル静止画像を併用する作品とする。
- ウ 発表時間は5分以内とする。
- エ デジタル静止画像の投影と音声の再生は、発表校が行う。画像は、パソコンからビデオプロジェクター1台で投影するものとする。

(4) ビデオメッセージ (VM) 部門

- ア 郷土(都県内に限る)に関する話題を取り上げた自校オリジナルのビデオ作品とする。
- イ 発表時間は5分以内とする。
- ウ 作品の再生は、運営役員が行う。

2) 規 格

(1) アナウンス部門

- ア デジタル静止画像は、JPEG形式で5画像以内とする。
- イ 静止画像のサイズは、XGA(1024×768ピクセル)とする。
- ウ デジタル静止画像のデータはCD-Rにより提出する。

(2) オーディオピクチャー (AP) 部門

- ア CD-Rによるステレオ音声(音楽CDと同じ形式)とJPEG形式のデジタル静止画像(25画像以内、総容量は100MB以内)を併用する作品とする。
- イ 音声は、CD-R(音楽CDと同じ形式)に1作品分を1トラックとして録音する。
- ウ デジタル静止画像は、JPEG形式で25画像以内とする。(暗転のために黒一面の画像を使用する場合には、黒画像は枚数には含めない)
- エ 静止画像のサイズは、XGA(1024×768ピクセル)とする。
- オ 音声データおよびデジタル静止画像のデータは、それぞれ別のCD-Rにより提出する。

(3) ビデオメッセージ (VM) 部門

- ア 作品はDVD-VIDEO形式(NTSC規格、アスペクト比16:9)に録画したものとする。市販のDVDプレーヤーで再生できることを確認する。
- イ 作品本編の前後に5秒間の静止画によるテストパターン(形式は自由)を録画すること。

1.3 参加申し込み

各都県の事務局にメールの添付で送付する参加申込書(エクセル)に必要な事項を記入のうえ、各都県の事務局より、平成30年12月7日(金)までに下記のアドレスに、添付ファイルで送付して下さい。

なお、ファイル名は「関東放送山梨申込書〇〇県」とします。

※遅くとも申し込み締め切り日から4日までには、「参加申込書」を受領した旨のメールをお送りします。そのメールが届かない場合には、ご連絡ください。

1.4 概要集原稿の提出

概要集の原稿を原稿様式に従って「Word(.doc)」で作成し、各都県の事務局より、平成30年12月10日(月)までに下記のアドレスに、添付ファイルで送付して下さい。

なお、ファイル名は「関東放送概要〇〇県□□高校△△部門」とします。

1.5 作品提出

ビデオメッセージの作品(DVD-R)、オーディオピクチャーの音声(音楽CDと同じ形式)・映像データ(CD-R)、アナウンスの映像(CD-R)は、参加校が、平成31年1月8日(火)までに下記の住所に送付して下さい。

1.6 審査員

開催県の高等学校文化連盟放送専門部会が指名する専門審査員と、各都府県で放送活動を指導している顧問で審査する予定です。

※貴都県の事務局から、下の表で割り当てられた各部門1名の顧問審査員を推薦してください。なお、できるだけ参加していない部門への推薦をお願いします。派遣費等の手当はできませんが、ご了承下さい。

	埼玉	東京	群馬	千葉	神奈川	山梨	栃木	茨城	計
朗読部門	1		1		1		1		4
アナウンス部門		1		1		1		1	4
AP部門	1		1		1		1		4
VM部門		1		1		1		1	4

17 表彰

- ・最優秀賞：各部門1名（作品）
- ・優秀賞：アナウンス・朗読部門各2名、VM・AP部門各1作品
- ・優良賞：アナウンス・朗読部門各4名、VM・AP部門各2作品

18 負担金

エントリー数にかかわらず、一都県20,000円とし、コンクール当日、理事会（各都県代表者会議）の席で徴収します。

19 著作権処理：

著作物に関する著作権処理は、参加校の責任において確実に行ってください。

20 その他

- 1) ①「参加申し込み」②「概要集原稿」③「作品」の提出先は、それぞれ異なります。
- 2) 前年度各部門で最優秀賞に輝いた学校は、④の宛先にカップを返還してください。返還は、平成31年1月8日(火)までに 宅配便元払い でお願ひします。
- 3) コンクール当日、午前中に理事会（各都県代表者会議）を予定しております。

①参加申し込みの提出

山梨県立韮崎高等学校 小林理恵
電話：0551-22-2415
mail： riesan@kai.ed.jp

②概要集原稿の提出

山梨県立甲府城西高等学校 石原千鶴
電話：055-223 -3101
mail： cairin@kai.ed.jp

③作品の提出

山梨県立吉田高等学校 島袋あゆみ
〒403-0004
山梨県富士吉田市下吉田 6丁目17-1
電話：0555-22-2540
mail： ayushi@kai.ed.jp

④カップの返還

山梨県立甲府南高等学校 小宮由美子
〒400-0855 山梨県甲府市中小河原町222
電話：055-241-3191 mail： yumikomi@kai.ed.jp

【ラベル様式】

* 下記の内容の書かれたラベルを、DVD-R本体およびケース、CD-Rケース に貼付してください。
* DVD-R CD-R本体には、**直接 部門名・学校名・作品名(タイトル)・音声/映像** を記入してください。

[DVD-R用]

第16回 関東地区高校放送コンクール参加作品	
学校名	
タイトル	
部門	ビデオメッセージ

[CD-R用]

第16回 関東地区高校放送コンクール参加作品	
学校名	
タイトル	
部門	AP 音声/映像 (○で囲む)

[CD-R用]

第16回 関東地区高校放送コンクール参加作品	
学校名	
氏名	
部門	アナウンス (画像)

<様式 a>

アナウンス部門 原 稿

提出期限：各都県事務局の指定する日

- (1) 「Word(.doc)」で作成し、メールに添付して各都県事務局にお送り下さい。
- (2) 提出された原稿をプログラムに印刷する予定です。
- (3) ファイル名は「**関東放送概要〇〇県〇〇高校アナ部門**」をお願いします。

都県名		学校名	
-----	--	-----	--

ふりがな		学校TEL	
発表生徒氏名			

ふりがな		顧問携帯	※緊急連絡用 差し支えなければ記入お願いします。
顧問氏名		顧問 E-mail	

立ちマイク 有 ・ 無 (どちらかに○)

〔アナウンス原稿〕

題名 []
本文

<様式 b>

朗読部門 抽出理由及び朗読原稿

提出期限：各都県事務局の指定する日

- (1) 「Word(.doc)」で作成し、メールに添付して各都県事務局にお送り下さい。
- (2) 提出された〔抽出理由〕をプログラムに印刷する予定です。なお〔朗読原稿〕は計時用です。
- (3) ファイル名は「**関東放送概要〇〇県〇〇高校朗読部門**」をお願いします。
- (4) 抽出理由(300文字以内)を概要集に掲載します。地域との関連性を含めた文にしてください。

都県名		学校名	
-----	--	-----	--

ふりがな		学校TEL	
発表生徒氏名			

ふりがな		顧問携帯	※緊急連絡用 差し支えなければ記入お願いします。
顧問氏名		顧問 E-mail	

立ちマイク 有 ・ 無 (どちらかに○)

〔抽出理由〕 (300字以内)

--

〔朗読原稿〕

書名 [] 著者名 []
本文

<様式 c>

ビデオメッセージ(VM) 部門 作品概要 提出期限：各都県事務局の指定する日

- (1) 「Word(.doc)」で作成し、メールに添付して各都県事務局にお送り下さい。
- (2) 提出された原稿をプログラムに印刷する予定です。
- (3) ファイル名は「**関東放送概要〇〇県〇〇高校VM部門**」をお願いします。

都県名		学校名	
-----	--	-----	--

ふりがな		学校TEL	
発表生徒氏名			

ふりがな		顧問携帯	※緊急連絡用 差し支えなければ記入お願いします。
顧問氏名		顧問 E-mail	

〔作品概要〕 (300字以内)

--

<様式 d>

オーディオピクチャー(A P) 部門 作品概要 提出期限：各都県事務局の指定する日

- (1) 「Word(.doc)」で作成し、メールに添付して各都県事務局にお送り下さい。
- (2) 提出された原稿をプログラムに印刷する予定です。
- (3) ファイル名は「**関東放送概要〇〇県〇〇高校AP部門**」をお願いします。

都県名		学校名	
-----	--	-----	--

ふりがな		学校TEL	
発表生徒氏名			

ふりがな		顧問携帯	※緊急連絡用 差し支えなければ記入お願いします。
顧問氏名		顧問 E-mail	

〔作品概要〕 (300字以内)

--